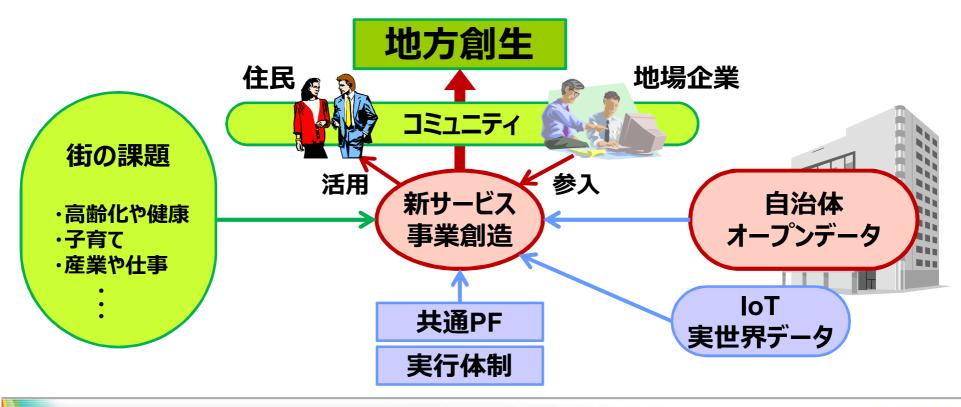
ICT街づくり推進会議 普及展開WG(第6回)

オープンデータを活用した 街づくりの推進

2014年12月12日 日本電気株式会社 高木 秀和

はじめに:柔らかい社会基盤の実現に向けて

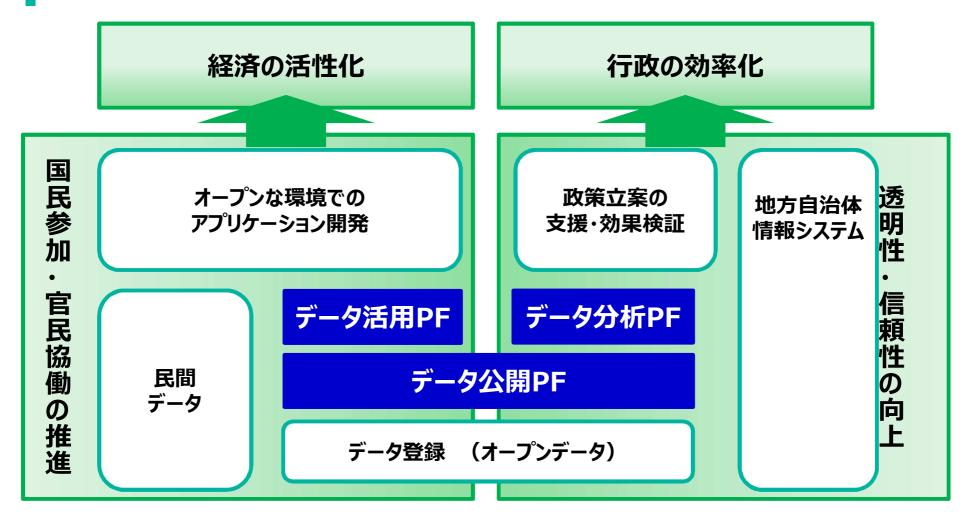
- 街の<mark>課題解決</mark>に資する<mark>新事業創造の連鎖</mark>よって地域活性化を目指す。
- <u>自治体オープンデータ</u>とIoTが社会価値創造の新たな起爆剤。
- 地場企業等の参入で業界を再編する<mark>エコシステム型の社会基盤サービス</mark>を形成。
- リーンスタートアップを実現する共通運用サポート機能の提供。
- 平時・イベント時・災害時など変化に順応するシステムモデルの確立。



オープンデータが起爆剤

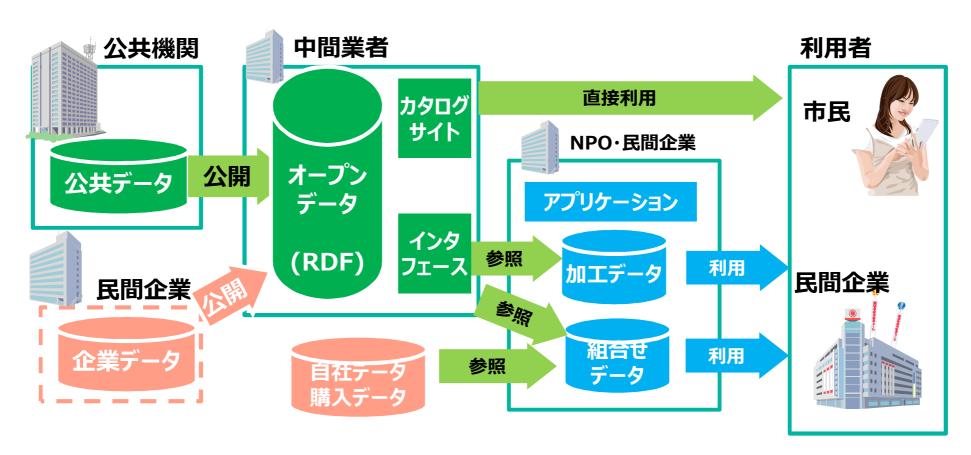
自治体オープンデータは経済活性化と行政効率化に資する好循環の起爆剤。

積極的に公開して民間企業を活用したサービス提供。



オープンデータ活用イメージ

- 公共機関/民間企業等の保有データをオープンなライセンスのもとで公開。
- データ分析や異種データ融合によりデータ利活用における新事業創造の促進。



RDF:オープンデータで採用されているW3Cにより制定されているファイル形式

【参考】オープンデータ活用事例

市とベンチャーが協働でビジネス開発

Entrepreneurship In Residence(EIR)は、サンフランシスコ市の課題を解決するために市とベンチャー企業が協同でビジネス開発に取り組むプログラム。市は金銭的な支援はせず、市の専門家が課題解決に必要なアドバイスや情報、データなどを直接提供する。ベンチャー企業は完成したサービスを他の自治体などへ自由に販売できる。サンフランシスコの大手企業もメンターとして協力。200以上のベンチャー企業が応募し、2014年4月に6つが選ばれた。







indocrs

mobilepd





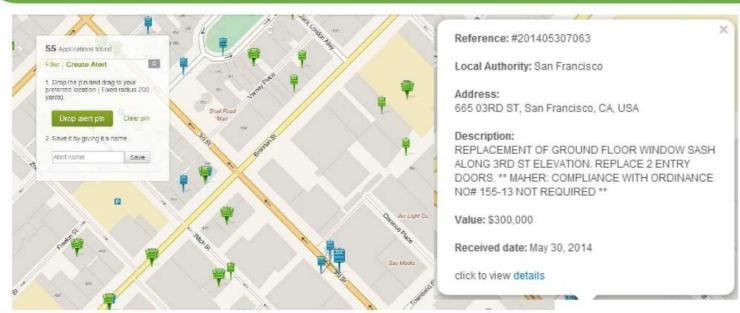
http://entrepreneur.sfgov.org/



【参考】オープンデータ活用事例

Buildingeye+サンフランシスコ市営交通局(EIR)

Buildingeyeは、サンフランシスコ市営交通局と協働で住人やコミュニティの参画促進に 取り組む。Buildingeyeはどこに建築や工事などのさまざまな申請や許可が出ているの か簡単に調べることができるインタラクティブ・マップを開発。多くの自治体が工事や建 築などの申請データを公開しており、Buidingeyeはデータの多くを自治体のオープンデー タポータルから入手。青ピンは新しく申請されたものを、緑ピンは許可されたものを示す。 ピンをクリックすると申請内容や計画についての詳細データが表示される。関心のある 場所にピンを立て、半径200ヤード以内の変化をアラートで受信することも可能。

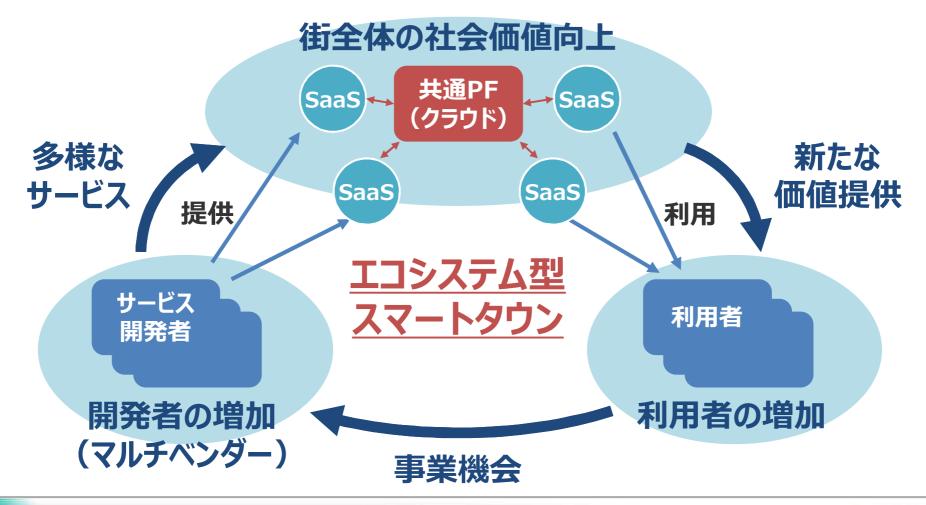


https://buildingeve.com/



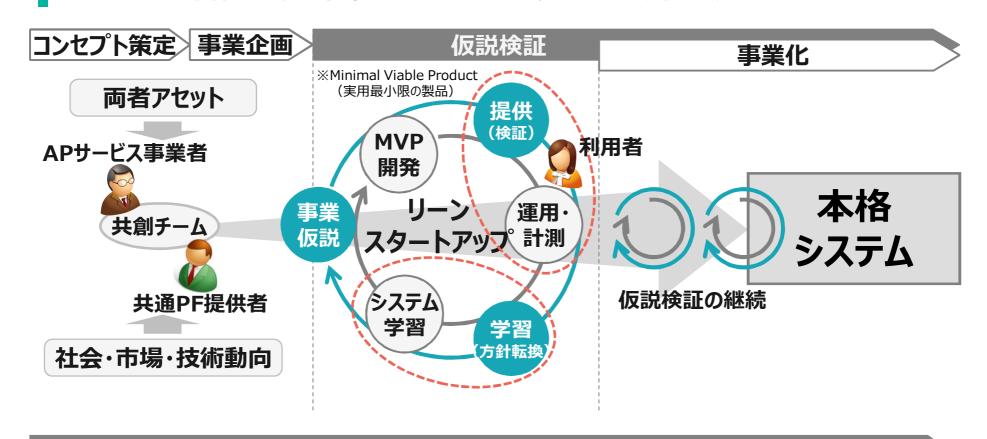
エコシステム型スマートタウンによる価値循環

- **地場企業などマルチベンダーの参入で街づくりのエコシステムを形成。**
- 利用者が増え、サービス開発の参加者が増え、街全体の社会価値が向上。



リーンスタートアップ型の事業創造

- 新事業は共創チームで小さくつくり仮説検証を繰り返して使えるものに成長させる。
- 地域内での自律的な実行体制の確立に向けてサポート機能が必要。



共通運用サポート機能(一定期間)

地域の自律運営(+国の補助)



共通運用サポート機能の提供(案)

事業化コーディネート(コンサル、PM)のための専門人材派遣。

リーンスタートアップのため一定期間の共通PF提供サービス。

各地域 各地域 各地域 各地域 各地域 地域内での自律的な実行体制の確立を支援

共通運用サポート機能 提供母体の活用

民間リソース活用

専門人材

共通PF

国のリソース活用

実証事業

補助事業

【参考】オープンデータ関連の推進組織

●名称:一般財団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構

●設立:2014年10月14日

●目的:公共機関が保有するデータのオープンデータ公開を推進し国・地方公共 団体が公開したデータと組み合わせてビッグデータとして利活用することに よって<u>新たなビジネスを創出</u>し、<u>地方創生</u>を推進する。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックも見据えた経済の活性化を行うための組織として、比較的自由度の高い運営が可能な一般社団法人の形態を前提に、オープンデータ流通推進コンソーシアムの成果を引き継いで設立。

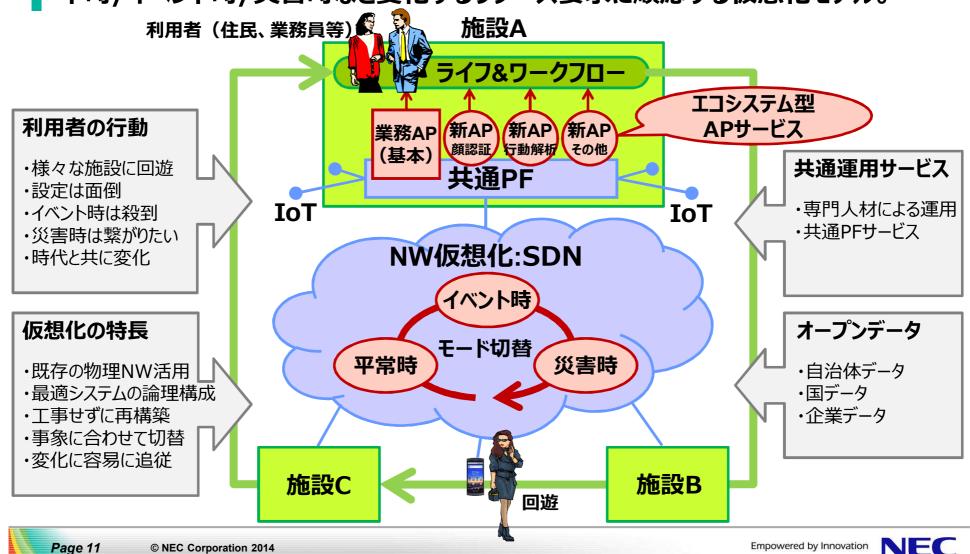
出典:http://www.vled.or.jp/



変化に順応するシステムモデルを目指して

ライフ&ワークフローのニーズに合わせサービスが最適化されるエコシステムの形成。

平時/イベント時/災害時など変化するリソース要求に順応する仮想化モデル。



\Orchestrating a brighter world

世界の想いを、未来へつなげる。

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。 それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ 類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、 卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、 世界の国々や地域の人々と協奏しながら、 明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。



Empowered by Innovation

